

## 第2学年国語科学習指導案

研究授業2

児童 2学年 男4名 女3名 計7名

指導者 皆川 恭子

- 1 単元名 「友だちっていいな」を図書郵便で伝えよう  
 主要教材 「お手紙」(アーノルド＝ローベル作 光村図書 国語下)  
 補助教材 「ふたりはともだち」「ふたりはいっしょ」「ふたりはきょうも」(アーノルド＝ローベル作 文化出版局)  
 「ないた赤おに」(浜田廣介 偕成社) 「ともだち」(谷川俊太郎 玉川大学出版部)  
 「とべないホテル」(小沢昭巳作 ハート出版)  
 「ドラゴンもりのふしぎなともだち」(ティモシー・ナップマン作 ポプラ社)  
 「つきのよのおやくそく」(ナタリー・ラッセル作 ポプラ社)  
 「けんかのきもち」(柴田愛子作 ポプラ社)  
 「ともだちほしいなおおかみくん」(さくらともこ 岩崎書店)  
 「ライオンとぼく」(垂石眞子 偕成社)  
 「だるまちゃんとてんぐちゃん」シリーズ(加子里子 福音館書店)  
 「ともだちや」シリーズ(内田麟太郎作 偕成社)

### 2 単元の目標

国語への 関心・意欲・態度	・本を進んで読み、好きなどころを紹介しようとしている。
書くこと	・書いたものを読み合い、よいところを見付けて感想を伝え合うことができる。(書オ)
読むこと	・文章の内容と自分の経験とを結び付けて自分の思いや考え方をまとめ、紹介することができる。(読オ)
伝統的な言語文化と 国語の特質に関する 事項	・主語と述語の関係に注意しながら作品を読んだり、書いたりすることができる。(言イ(カ))

### 3 単元の中心となる表現活動

友情をテーマに書かれた本を読み、図書郵便を書いて、自分の好きなどころを伝える。

### 4 単元の評価規準

	国語への 関心・意欲・態度	書く能力	読む能力	言語についての 知識・理解・技能
おおむね満足できる状況	・友情をテーマに書かれた本を多読し紹介したい本を選び、「友だちっていいな」と感じた自分の好きなどころを中心に図書郵便で紹介しようとしている。	・「友だちっていいな」と思ったことの中から自分が一番伝えたいことを選んで書いている。 ・図書郵便を読み合い「友だちっていいな」と思ったところが伝わったかなど感想を伝え、よいところを見付けて交流している。	・「友情」をテーマにした本を多読し、紹介したい本や文章を選んでいる。 ・自分の好きな場面の様子について登場人物の行動や会話に着目して想像を広げて読み、好きなどころを理由付けて紹介している。	・主語と述語の関係に注意しながら作品を読んだり、図書郵便を書いたりしている。

## 5 単元について

### (1) 児童について

児童は、「ふきのとう」で、登場人物の気持ちを想像し、会話文を加えて、音読劇で表現する学習を行っている。また、「スイミー」では、登場人物の中から、ナンバーワンキャラクターを決め、行動や会話、特徴などを読み取りキャラクターカードにまとめた。同一作者の本を多読し、自分の決めた登場人物についてカードにまとめ、ブックトークで伝える学習を行った。目的をもって多読する経験は、「スイミー」の学習で行ったと言える。同一作者の本の多読は意欲的にできた。しかし、同一テーマで本を自分自身で探したり、多読した中から、テーマを決めて手紙で伝えたりという経験はしていない。

読書活動については、進んで図書室に本を借りに行く児童が多い。読書タイムに集中して読んだり、教師による読み聞かせを楽しみにしたりしている。家庭での読書は、毎日の音読書に継続して取り組むようになってきた。

読書や本の紹介に関わるアンケート結果は、次の通りである。

アンケートの結果から、

① 読書は好きですか？	とても好き 5名	好き 2名	あまり好きではない 2名	好きではない		
② 同じような内容の本を探して読んだことはありますか？	よくある 3名	ある 1名	あまりない 2名	ない 1名		
③ ブックトークやおすすめの本紹介以外の方法で本を紹介したいと思いますか？	とてもやってみたい 3名	やってみたい 2名	あまりやりたくない	やりたくない 2名		
④ どんな種類の本を紹介してみたいですか。(自由記述・複数回答)	おもしろい本 3名	昔の話 1名	長い話 1名	生き物話 1名	わかったさん 1名	悲しい話 1名
⑤ 友だちと交流することは好きですか？	とても好き 5名	好き 2名	あまり好きではない	好きではない		

アンケートの結果から、図書室からたくさん本を借りている児童の中にも、読書があまり好きでない児童もいることが分かった。目的をもって本を選ぶ経験については、登場人物が同じシリーズものなどで、友情などテーマまで意識している児童はいないことが分かった。読書紹介について消極的な児童は、2人とも大勢の前で話すことに抵抗感がある児童であり、本単元で図書郵便を書くことで紹介の経験を広げたい児童でもある。交流に関しては、質問したり、答えたりのやり取りを好きと感じていることが分かった。交流の楽しさを味わい始めている実態である。

### (2) 教材について

第2学年の「読むことの」指導目標は、「書かれている事柄の順序や場面の様子などに気づいたり、想像を広げたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てる。」である。本教材では、指導事項オ「文章の内容と自分の経験を結び付けて、自分の思いや考えをまとめ、発表し合うこと。」を主たる指導事項とする。

主要教材「お手紙」は、がまくんとかえるくんの友情が描かれている。お手紙をもらったことの無いがまくんの悲しさ。その思いを理解し、自分自身がお手紙を書きよこばせようとするかえるくんのやさしさ。お手紙が届くことを知ったがまくんのよろこび。その様子を見たかえるくんのうれしさ。そして、手紙を待つ二人の幸せ。これらが、場面ごとに生き生きと表現されている。対照的な二人の言動とすれ違いのおもしろさが会話文を多用し、テンポ良く展開されていく。文章の魅力を味わい、登場人物の行動やその裏にある思い、友情のすばらしさなどを考えることができる教材である。

補助教材は、どれも友情をテーマに書かれた本である。それぞれに、友だちを思う気持ちや、友情のすばらしさに気づくことができる。登場人物の行動、会話から、友だちっていいな、と思える多くの言葉をみつけることができるであろう。目的を持ち、友情のすばらしさを見つけたり、友情のすば

らしさに浸ったりしながら読める教材である。

### (3) 指導について

本単元では、「友情」をテーマにした本を多読し、紹介したい本を楽しんで選ぶ態度を育てるとともに、「友だちっていいな」と感じた登場人物の行動や会話から、自分が好きなどを図書郵便で伝える能力を身に付けることができるように、次のような指導過程を構成した。

「見通す」過程で、「友情」をテーマとして書かれた本を比べ読みし、共通することや「友だちっていいな」と感じた言葉などを探す活動を行う。そして、教師の選書による学級文庫の存在を知る。同時に「友情」について書かれた本を図書室で児童自身が探し、学級文庫の本を増やしていき、並行読書を開始する。

「確かめる」過程では、アーノルド＝ローベルの「なくしたボタン」の図書郵便での紹介を聞き、紹介に必要な要素を確認し、3年生に図書郵便で紹介するという目的をもつ。そして、紹介の要素を確認し、主要教材「お手紙」を読んでいく。【文学的な文章教材読みのものさし】①登場人物、②中心人物、⑤どんなことがおこったか、⑦話の中で大きくかわったこと、等を扱う。【読みの視点】では、「行動」「会話」「かわったこと」に注目して読み取することを指導していく。そして、それらの要素をカードにまとめながら読み取りを進め、図書郵便に生かせるようにしたい。

また、カードにまとめる内容は、自分の好きなところを理由付けて書くようにする。そうすることで、内容は友だちと違って良いことを押さえていく。そして、「お手紙」の図書郵便を書く。友だちと交流し、感じ方の違いに気付き、それぞれのよさを認め合うようにする。

「表現する」過程では、並行読書してきた中から紹介したい1冊を選ぶ。そして、図書郵便に表していく。感想の語彙集や「友だちっていいな」と思った言葉などを活用できるようにしたい。3年生に届ける前に、学級で読み合い、要素の確認や、よいところを交流し合い、修正し、清書していく。

「広げる」過程では、3年生への郵便の届け方を考え、届け方の練習をする。また、3年生からお手紙の返事を書いてもらい、お手紙を出す喜び、お手紙を待つ喜びを登場人物のように味わえるように工夫したい。

カードにまとめ、図書郵便につなげるためには、言語意識を明確にもつ必要がある。「五つの言語意識」を以下のようにとらえた。

- ・相手意識…「お手紙」の学習を終えている3年生に
- ・目的意識…「友だちっていいな」と感じた自分の好きなところを紹介する
- ・場面意識…3年生に図書郵便を届けに行く
- ・方法意識…図書郵便に「友だちっていいな」と感じたところが分かるように書いて伝える
- ・評価意識…3年生からの返事、学級内での相互評価

## 6 学習指導計画と評価規準（15時間）

過 程	学習活動 学習内容（・）	評 価 規 準			
		国語への関心・ 意欲・態度	書く能力	読む能力	言語についての知 識・理解・技能
見 通 す 3	1単元のねらいを知り、見通しをもつ。 ・「友情」について書かれた2冊の本を比べ読みし、「友だちっていいな」と感じたことや言葉を集める。 (1)	2冊の本を比べて、共通点や言葉を集めようとしている。(発言、感想)		共通することや、「友だちっていいな」と感じた言葉を読み取っている。(発言)	登場人物、行動、会話など視点をおおまかにとらえている。(発言)
	・紹介カードのモデルからどんな要素を読み取るかをとらえ学習計画を立てる。 (1)	どのように学習を進めるか計画を考えている。(発言)		紹介カードの表現の要素をとらえ、読み取っている。(発言、ノート)	読み取る要素をとらえている。(発言)

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書室で友情について書かれた本を探し、学級文庫に加え、並行読書を始める。(1)</li> </ul>	友だちが出てくる本を進んで探そうとしている。(観察)		友だちが出てくるおおまかな内容を読み、選んでいる。(発言)	
確 か め る 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>2. 主要教材を目的をもって読み取る。</li> <li>・図書郵便での紹介を聞き、紹介カードと比べ観点をとらえ、3年生に伝えるという目的をもつ。(1)</li> </ul>			モデルの図書郵便から紹介の観点を読み取っている。(発言、ノート)	登場人物、中心人物をとらえている。(発言、ノート)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「お手紙」の全文を読み、登場人物の行動や会話で心に残った場面や友だちがいていいなと思ったところを話し合う。(1)</li> </ul>			自分がいいなと思ったところを理由付けて読み取っている。(発言、カード)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挿し絵を並べ替えたり、友だちがいていいなと思う行動や会話文に付箋を貼ったりしながら読み、あらすじをつかむ。(1)</li> </ul>			挿し絵や中心人物の行動を手がかりにあらすじを読みとっている。(発言、カード)	行動、会話をとらえて付箋を貼っている。(付箋、本)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がまくんの行動とかえるくんの行動を比べながら読み、相手を思いやっている言葉を見つけ、友だちがいていいなと感じたことをカードにまとめる。(2)</li> </ul>		紹介カードの要素に合わせて自分の好きなどころを書いている。(カード)	登場人物の行動を比べて紹介カードの要素を読み取っている。(発言、カード)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「お手紙」の図書郵便を書く。(1)</li> </ul>	紹介カードから、図書郵便に意欲的に書き換えている。(図書郵便)	書き出し、終わりの言葉など様式に合わせて図書郵便を書いている。(図書郵便)		図書郵便の観点をとらえている。(カード)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちと交換して読み合い、お互いのよいところを見付ける。(1)</li> </ul>	友だちのよいところを見つけ、進んで話している。(発言)	友だちの書いた図書郵便を読み合い、お互いのよいところを交流している。(ワークシート)	友だちの図書郵便を自分の書いたものと比べながら読んでいる。(感想カード)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>3. 自分の選んだ本で図書郵便にまとめる。</li> <li>・「友だちがいていいな」と感じる箇所に付箋を貼りながら読み返し、紹介カードにまとめている。(1)</li> </ul>	自分の紹介したい本進んで読み直している。(観察、メモ)		要素に合わせて読みとったことをカードに表している。(カード)	
表 現 す る 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紹介カードを元に図書郵便を書く。(1)</li> </ul>	観点に合わせて読み取ったことを図書郵便に表現している。(カード)	カードを元に様式に合わせて図書郵便を書いている。(図書郵便)		

	<p>・書いた図書郵便を友だちと交換して読み合い、お互いの良いところを見つけたり修正したりする。(本時)</p>	<p>友だちとお互いに質問したりよいところを認めたりして意欲的に交流している。(発言)</p>	<p>友だちの書いた図書郵便を読み合い、「友だちっていいな」と思ったことが伝わったか等感想を伝え合い良いところを見付けて交流している。(ワークシート)</p>	<p>友だちの図書郵便を観点に合わせて読み取っている。(発言)</p>	
	<p>・修正し、清書する。(1)</p>	<p>意欲的に修正や清書に取り組んでいる。(図書郵便)</p>	<p>間違いを修正し丁寧に書いている。(図書郵便)</p>	<p>自分の図書郵便を読み返している。(図書郵便、発言)</p>	
<p>広げる 1</p>	<p>4. 図書郵便の届け方を話し合い、練習する。(1)</p>	<p>3年生に届けるよりよい方法を考えている。(発言)</p>			<p>目上の人への言葉遣いなどに気をつけ練習している。(発言)</p>

## 7 本時の指導

(1) ねらい 図書郵便を交流し合い、自分の郵便を観点に合わせて振り返ることができる。

(2) 指導について

本時で身に付けたい力は、「友だちの図書郵便の内容や良さを読み取り、交流し合い自分の表現を振り返る力」である。

「導入」では、「お手紙」の図書郵便を書いたとき、友だちの良いところを探し交流したことを想起させ、本時との共通点と相違点をとらえ、学習の見通しをもてるようにする。(仮説1-③)

「展開」では、6つの内容を紹介カードを用いて読み取ってきたことを振り返る。図書郵便の条件付けとして6つの内容が書かれているかも交流の観点となることを理解させる。(仮説2-③)

また、教師がモデルとなり児童とのやり取りを通して交流の方法について具体的にとらえさせる。(仮説2-①) チェックカードや質問カードを活用し、何を読むか表現のどこを交流し振り返るか迷わず進められるようにする。(仮説2-②)

「終末」では、友だちとの交流の価値付けができるよう学習を振り返るようにする。



8 板書計画

「友だちっていいな。」をつたえよう  
かだい

図書ゆうびんを書き方をふりかえり、よいところを見つけたら、よりよく書きなおしたりしよう。

学しゅうのながれ

紹介カード

- 1 友だちの図書ゆうびんを読む。
- 2 チェックカードに書く。
- 3 しつもんする。
- 4 かんそうをつたえる。
- 5 見なおしをする。
- 6 書きなおし



- ☆ はじめのことば
- ☆ だい名
- ☆ 作しや名
- ☆ 出てくる友だち
- ☆ 好きなどころ
- ☆ 友だちっていいなと思ったわけ
- ☆ おすすめのことば



◎友だちの図書ゆうびんの良いところをたくさんさがそう！

- ・ いいところを言ってもらってうれしかった。
- ・ じしんがもてた。
- ・ 早くわたしにいきたい。
- ・ もっといい図書ゆうびんにできた。

?しつもんカード?

しつもん1

7つのことが書けていましたか?

しつもん2

じゅんじょよく書けていましたか?

しつもん3

すきなところがわかりましたか?

しつもん4

「友だちっていいな」と思ったわけがわかりましたか?

しつもん5

なおしたほうがいいところは、ありますか?

さいごに

かんそうをおねがいます。

?しつもんカード?

しつもん1

7つのことが書けていましたか?

しつもん2

じゅんじょよく書けていましたか?

しつもん3

すきなところがわかりましたか?

しつもん4

「友だちっていいな」と思ったわけがわかりましたか?

しつもん5

なおしたほうがいいところは、ありますか?

さいごに

かんそうをおねがいます。

図書郵便のモデル

<p data-bbox="256 248 608 293">とうじょうする友だち</p> <div data-bbox="201 320 644 913" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; height: 265px;"></div>	<div data-bbox="1362 248 1426 678" style="border: 1px solid black; height: 192px;"></div> <p data-bbox="1385 696 1417 770">さんへ</p> <p data-bbox="1235 219 1318 945">○○さん、こんにちは。きょうは、○○さんに好きなお話をしようかします。</p> <p data-bbox="1139 219 1222 945">わたしのようかいするお話は、「なくしたボタン」です。さくしやは、アーノルド・ローベルさんです。</p> <p data-bbox="1091 248 1123 846">出てくる友だちは、がまくんとかえるくんです。</p> <p data-bbox="995 219 1078 945">わたしが好きなどころは、がまくんがかえるくんにはボタンをたくさんぬいつけた自分の上ぎをあげるところです。</p> <p data-bbox="852 219 979 945">かえるくんが、いつしよにさがしてくれたおれいに上ぎをプレゼントします。二人ともおたがいのことを思っているので、友だちっていいなとかんじました。</p> <p data-bbox="756 219 839 945">二人のやさしさに心がジンとするお話です。ぜひ、読んでみてください。</p> <p data-bbox="708 389 740 501">月 日</p> <div data-bbox="687 584 764 797" style="border: 1px solid black; height: 95px;"></div> <p data-bbox="708 808 740 860">より</p>
--	---

